

## 障害の理解

担当教員 水間 宗幸

配当年次 2年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第2学期

授業形態 講義

単位数 2

### 【授業のねらい】

障害の捉え方の変化、障害者支援の全体像を踏まえながら、主な障害種類について身体機能や心理機能の問題、障害特性を学習し、医学的側面、心理的側面から各障害の基礎的事項を理解できる。

### 【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション
2	”障害”概念の理解
3	視覚障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）
4	聴覚障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）
5	肢体不自由（種類、原因、障害特性、支援の課題）
6	中途障害と心理的適応
7	難病（種類、原因、特性、支援の課題）
8	内部障害（種類、原因、障害特性、支援の課題）
9	高次脳機能障害（種類、障害特性、支援の課題）
10	精神障害（種類、障害特性、支援の種類）
11	知的障害（種類、障害特性、支援の課題）
12	発達障害（種類、障害特性、支援の課題）
13	障害児・者の支援のためのアセスメント
14	障害児・者の心理的支援
15	まとめ、”障害”をめぐる新しい動き

### 【履修上の注意事項】

「介護福祉士」国家試験を受験する場合の指定科目「障害の理解」は、本学においては「障害者福祉論Ⅰ」とこの「障害の理解」を併せたものとなりますから、両方を履修しなければなりません。各回の講義テーマについて、事前の学習、事後の振り返り学習が求められます。予習45分、復習45分、計90分を目安とします。

### 【評価方法】

試験80%、授業中の質問への応答20%とする。フィードバックについては、模範解答を示し、希望者には個別に評価内容を伝える。

### 【テキスト】

「介護福祉士養成テキストブック12 障害の理解」 小澤 温 編著 ミネルヴァ書房

### 【参考文献】

適宜、紹介する